

各 位

2019年10月10日

株式会社 オロ

株式会社 KRI が案件進捗の見える化と機密保持体制の確立を両立、 クラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例を公開

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、株式会社 KRI（京都市下京区 代表取締役社長 田畑 健、以下 KRI）にお伺いした、オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例インタビューを公開いたします。世界でも数少ない民間の受託研究会社である同社は、クライアントから求められる厳格な機密保持を維持しながら、ZAC Enterprise による経営データの見える化を実現しています。

<インタビューピックアップ>

- ・案件進捗をタイムリーに把握したかった理由とは？
- ・厳格な機密保持と経営データの一元管理をどのように実現したのか？



■ 案件のタイムリーな営業状況が見える化し、経営の安定に貢献

KRI ではビジネスの特性上、営業進捗の管理こそが年度の売上・利益を予測するカギであり、経営の安定につながる要因でした。しかし以前は表計算ソフトでの案件管理だったため、月 1 回の状況把握が精一杯でした。ZAC Enterprise の導入により、案件管理の標準化・一元化が実現。担当者がシステム上で受注確率を随時更新し、マネージャーがタイムリーな案件進捗はもちろん、月別・受注確率別の売上・利益予測をいつでも簡単に把握できる体制へと変わりました。

■ 個別の案件レベルで社員に開示する情報を制御できるのは ZAC Enterprise だけ

「研究開発の受託」を行う同社では、厳格な機密保持ができることもシステムの必須要件に挙げていました。ZAC Enterprise は社員一人ひとりに開示する情報を個別の案件ごとに制御可能なため、各研究員が閲覧できる情報を厳密に制限しながら、経営陣やバックオフィス部門は全社の経営データをタイムリーに収集できるようになりました。

KRI では「案件進捗の見える化」「厳格な機密保持」の両立以外にも、ペーパーレス化による年間 5,000 枚の書類削減や稟議時間の半減に成功しています。

2011 年からの ZAC Enterprise の活用でどのように業務効率化を実現してきたのか。

詳細は KRI 様のインタビューをご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case65.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ

担当：藤澤 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、600 社以上の導入実績、150,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社アイ・エム・ジェイ
株式会社 INA 新建築研究所	太陽有限責任監査法人

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 242 人／連結 427 人（2019年6月30日現在）	
事業内容	ビジネスソリューション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド ERP「ZAC Enterprise」（https://www.oro.com/zac/）の開発・提供 ・クラウド PSA「Reforma PSA」（https://www.oro.com/reforma-psa/）の開発・提供 コミュニケーションデザイン事業（https://www.oro.com/cd/） ・企業のデジタルマーケティング支援（https://www.oro.com/cd/） ・企業のグローバルコミュニケーション支援（https://www.oro.com/global/） 	
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-15-19 アゼット錦 3 階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル 4 階
	福岡支社	福岡県福岡市中央区港 2-8-25 ibbCORE 港 3 階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル
	oRo code MOC	新潟県新潟市中央区礎町通 1 ノ町 1945 番地 1 新潟礎町西万代橋ビルディング 3 階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥乐股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd. ORO Digital Asia Pte. Ltd. ORO Digital Asia Sdn. Bhd.